

Download your free copy of PIANC's e-newsletter 'Sailing Ahead' now!



Sailing Ahead

2025年1月号

親愛なる PIANC の会員の皆様

2025年初号の「Sailing Ahead」で PIANC の活動や、今後のイベントに関する情報にアクセスできます。

PIANC は委員会やワーキンググループメンバーの交流、議論を含めたウインターミーティングの受け入れ態勢が整っています。新天地で、ウインターミーティングの開幕ということになります。この多忙な数週間、当協会にとって、ネットワーキングや年間の期待されるイベントの準備をするのは、きわめて重要です。

アメリカ、テネシー州のメンフィスは、2025年で11回目のスマートリバーズ会議になります。世界的な大きいイベントで、内陸水路に関係するコミュニティの再会の場となります。登録は1月31日にアブストラクト募集の案内が締め切られるまで有効です。会議でお会いし、内陸航行とそのインフラに関する主な進展に関して、議論できる事を楽しみにしております。

2022年、中国の南京で成果を収めた会議の3年後、スマートリバーズ会議はアメリカ大陸に戻ってまいりました。前回のアメリカでのスマートリバーズ会議は2017年にピッツバーグで開催されました。これは隔年という性質の、復元を示していますね。

マレーシアでの2月18から19日のセミナーは、近隣地域間の会議になります。

本号でも記載のとおり、出版物のパイプラインから素晴らしいレポートが作成されており、出版途中のものも沢山あります。

PIANC で繋がりましょう！

フランシスコ・イーストバン・レフラー

PIANC 会長

PIANC スマートリバーズ会議 テネシー州、メンフィス 2025 年 9 月 8-12 日

スマートリバーズ会議 2025 の登録受付中！

PIANC アメリカはテネシー州メンフィスで 2025 年 9 月 8-12 日開催の PIANC スマートリバーズ会議を主催します。



この 2025 年の PIANC スマートリバーズ会議の登録は今、受付中です！登録を今日行って、[Register today](#) 持続可能な未来の内陸水路輸送のために参加し、世界中の専門家と関わりを持ちましょう。

この内陸水路と持続可能な河川輸送のプレミアムな国際会議は、テクニカルセッション、テクニカルツアー [technical tours](#) [short courses](#) 特別なネットワーキングイベントを提供します。詳しくはこちら [↓here](#).

PIANC 会員とフルタイムの学生は、登録料が割引になります。待ったなし！先行割引は 2025 年の 7 月 1 日まで有効です。この期間限定の割引を利用して、今日登録しましょう。

[Register today](#)

PIANC スマートリバーズ 2025 の詳細はこちらから [here](#) また、このイベントのスポンサーシップに関心がある方はこちらをダウンロードして下さい！[Sponsorship Brochure](#)



2025 年、これからの PIANC イベントをスケジュールに入れてください：

- PIANC AGA(年次総会) と第 9 回 PIANC YP-Com(若手技術者委員会)の隔年テクニカルビジット (韓国・釜山、2025 年 5 月 13-16 日) 間もなく受け付け開始！
- [PIANC スマートリバーズ 2025](#) (テネシー州・メンフィス 2025 年 9 月 8-11 日)
- PIANC 地中海デイ 2025 (モロッコ・タンジェ 2025 年 10 月 29-30 日)

第 11 回 PIANC-COPEDEC (インド・チェンナイ 2027 年 2 月 21-26 日)

2027 年 2 月 21-26 日のインド・チェンナイでの PIANC-COPEDEC の次回お知らせにて、日程を押さえてください！

2024年12月10日、PIANC本部、PIANC-COPEDEC XIの国際組織委員会(IOC)とインド工科大学マドラス校(IITM)はPIANC-COPEDEC XI会議を2027年2月にインドのチェンナイで開催する基本合意書にサインしました。

初回のIOC-LOCの会議も同日行われ、会議の日程や会場、国際組織委員会(IOC)、地域組織委員会(LOC)、書類選考委員会(PSC)、フェローシップ賞委員会(FAC)の構成について審議しました。会議ではまた、準備作業のスケジュールを立て、会議のテーマ、「気候変動に対する沿岸、港湾、水路インフラの適応」を決めました。

初回のIOC-LOC会議では、加えて基調講演者、会議の国際、地域のスポンサー、準備プログラム、登録費、そしてスマナ・アマラシングゲ賞とIADC賞を議論しました。IITMはPIANCのオフィシャル・ウェブサイトとIITMのオフィシャル・ウェブサイトを繋ぐサイトを2025年5月前に構築します。IITMとPIANCは初回のお知らせについて、2025年5月にデジタルフォーム配信を目指しています。

PIANC 各委員会からのニュース

ENVICOM(環境委員会)からのニュース

EnviCom WG 227 - 「浚渫と水路インフラ工事の環境機会におけるリスクベースアプローチガイド」 'A Guide for a Risk-Based Approach to Environmental Windows for Dredging and Navigation Infrastructure Works'」の進捗状況

2025年1月13-16日の間、WG 227「浚渫と水路インフラ工事の環境機会におけるリスクベースアプローチガイド」の議長と幹事がアメリカ・シアトルのアンカー-QEA事務所に集まり、WGレポートの第2稿に寄せられた全ての意見を処理し、最終稿にアップグレードしました。良い仕事の雰囲気の中、このレポートは何人かのWGメンバーの更新情報を入れるのと、最終チェックでほぼ完成です。

WGではこの春、レポートの完成を期待しています。

また、議長は、2025年1月のフロリダ州タンパでの「汚染堆積物会議, the Battelle Contaminated Sediments Conference」と、6月に双方ともアメリカで開催のASCE/PIANC Ports 2025とWODCONでWG227の発表をします。

ダーン・ライクス WG 227メンター



気候変動・常設作業グループ (PTG CC) からのニュース

ウェビナー「気候変動への強靭化の投資」'Investing in Climate Change Resilience'



PIANC ウェビナー「気候変動への強靭化の投資」'Investing in Climate Change Resilience' が PIANC の気候変動・常設作業グループ(PTG CC) の委員長ジャン・ブルックによって 2025 年 1 月 7 日に開催され、128 人の参加がありました。

本ウェビナーの最初の報告では、PIANC テクニカルノート No.2 「気候変動による港湾と水路の代価：適応策への投資のための事業計画評価のスコーピング」'Climate Change Costs to Ports and Waterways - Scoping the Business Case Assessment for Investment in Adaptation' にある「気候変動への対処をしない場合の影響と代価」に注目し、金融や保険業界が適応策の政策決定にどれだけ影響を与えられるかにも焦点を当てています。PIANC PTG CC の委員長、ジャン・ブルックが発表しました。

第 2 部では、「気候変動への強靭化と港湾・水路への適応策の導入インセンティブとしての保険業界の役割」について掘り下げました。このプレゼンテーションは世界有数の輸送・物流保険会社、TT Club のリスクマネージャーであるネイル・ダラスが発表しました。

2 つのプレゼンテーション後、パネルディスカッションと Q & A セッションが続き、ここから TT クラブの保険業者で港湾・ターミナル、輸送、物流、コンテナリスクを専門とするアーロン・ヒーリー、ジャンとネイルに加わりました。この興味深いウェビナーの録画を PIANC YouTube チャンネルでご覧ください。<https://youtu.be/0fkqTtFW4dw>
ジャン・ブルック PTG CC 委員長

YP-COM(若手技術者委員会)からのニュース

第 9 回隔年テクニカルビジット(BTV)登録は間もなく！

2025 年 5 月 14-16 日、韓国・釜山で開催の限定イベントへの参加をお待ちしています。韓国最大で最も活気のある港で、ネットワークを通じて世界中の仲間と交わりましょう。BTV 登録は若手技術者(young professionals)には無料です。しかし、場所に限りがあります！心から七つの海を越えた全ての PIANC 若手技術者(40 歳未満)をこの素晴らしい体験の一端を担うよう招待いたします。詳細と登録については間もなく AGA/BTV ウェブサイトでアクセス可能となります。日程の調整をしておいて下さい。どんなご質問でも組織委員長のヒュン・ドン・キム(Hyun Dong Kim)にお問い合わせ下さい。

hdkim@pianckorea.org

この素晴らしいイベントをお見逃しなく！

アーニャ・ブリューニング(Anja Bruning), YP-Com 秘書



PIANC コミュニティーからのニュース

PIANC 各国部会・支部より、活動実績や今後のお知らせがあります。



PIANC-Japan からのニュース

- PIANC YP Japan の秋田港セミナーレポート
[Report on PIANC YP Japan Seminar AKITA](#)
- PIANC アジアンセミナー2024 レポート
[Report on the PIANC Asian Seminar 2024](#)

PIANC マレーシアからのニュース

- PIANC セミナー2025 (PIANC-マレーシア, ポートケラン管理者ほか2者と共催) に参加して下さい！

[Join Us for the PIANC Seminar 2025!](#)

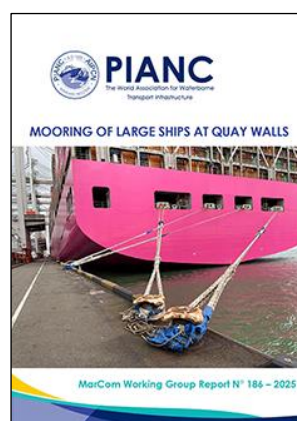
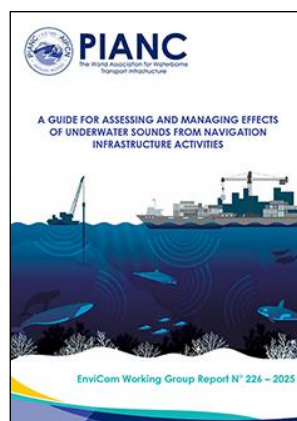
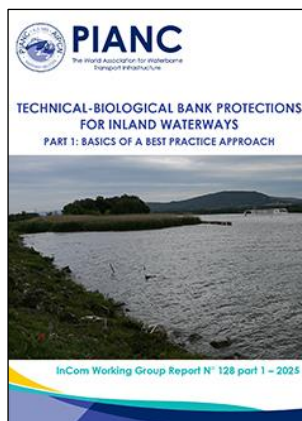


出版物

発刊中

以下の出版物が 2025 年 1 月にリリースされました。

- WG 128 (InCom): 「内陸水路の技術的・生物学的な河岸防護手法」(3部構成)
[Technical-Biological Bank Protections for Inland Waterways – Part 1: Basics of a Best Practice Approach – PIANC](#)
[Technical-Biological Bank Protections for Inland Waterways – Part 2: Library of Measures – PIANC](#)
[Technical-Biological Bank Protections for Inland Waterways – Part 3: Decision Support Advice – PIANC](#)
- WG 230 (EnviCom): 「自然を活用する水路インフラのグリーンファイナンス」
['Green Financing of Nature-Based Navigation Infrastructure'](#)
- WG 226 (EnviCom): 「港湾・水路インフラに係る諸活動から発生する水中音の影響評価と管理ガイド」
['A Guide for Assessing and Managing Effects of Underwater Sounds from Navigation Infrastructure Activities'](#)
- WG 186 (MarCom): 「岸壁（特にコンテナ船・クルーズ船バース）の大型船の係留」
['Mooring of Large Ships at Quay Walls'](#)



刊行予定

次の出版物が 2025 年 2 月/3 月にリリースされます。:

- WG 224 (MarCom): 「漁港計画」'Planning of Fishing Ports'

ここをクリックして、最新の出版物をごらんください！
[Click here to find our latest publications!](#)

PIANC 会員になって節約しましょう。ここをクリックして下さい。
PIANC 出版物がすべて無料でダウンロード出来ます！
[Save money and click here to join PIANC
and download ALL PIANC publications FOR FREE
from the Members Only portal!](#)

以下は PIANC のプラチナ会員です:



ソーシャルメディアでPIANCをフォローしてください！



ニュースレターの購読を解除しますか？ここで [here](#) メールが設定出来ます。

PIANC にアクセス <https://www.pianc.org/>

PIANC 会員登録 <https://www.pianc.org/join-pianc/>